



株式会社ディエスロジコ

リユーストナーを提供 環境負荷低減を管理徹底し 「作る責任」を全うする



太田市

住所 太田市新田嘉祢町150-23
TEL 0276-49-5530
Mail sds-kanri@dsj.co.jp
URL <http://www.dsj.co.jp/company/group.html>
代表者 北條 陽子
設立 1999年9月14日
資本金 1,000万円
従業員 50人

WEBサイト



企業紹介

当社はリユーストナーの製造を行っています。使用済みトナーカートリッジをご返却いただき、そのカートリッジを分解し、消耗、劣化した部品の交換や修理を行い、高品質で低価格のリユーストナーカートリッジを提供しています。

また、国際標準化機構 (ISO) で「品質マネジメントシステム」と「環境マネジメントシステム」の2つの規格を取得しており定められたルールの下で製造を行っているため、品質管理の仕組みや環境負荷低減の管理が徹底されています。

経緯・背景

環境問題は、温室効果ガスの排出に伴う地球温暖化や熱帯雨林の減少、酸性雨による被害の拡大など地域や国家を超えた地球規模の問題となっています。当社では、地球環境の保全が人類共通の最重要課題と考え、事業のあらゆる面において資源の有効活用と環境汚染の防止に取り組み、地球環境の保全と社会貢献を目指して活動していきます。

約70%のパーツ再利用 シェア拡大へ先頭に立つ 太陽光エネルギーの活用も

具体的な取組・成果

リユーストナーは1から製造するのではなく、パーツを再利用することで環境に貢献できることが魅力の一つです。純正トナーからパーツを再利用しているためCO2排出量を再利用しただけ抑えることができます。当社のリユーストナーは平均して約70%程度の部品を再利用しています。言い換えれば約30%の部材交換で製造できる商品と言えます。パーツの再利用率を考えてもリユーストナーは環境への貢献度が魅力的な商品です。



リユーストナーカートリッジ

市場におけるリユーストナーの割合は約22%と言われています。当社ではリユーストナーを普及させることでCO2削減に貢献し、地球温暖化の抑止を目指すために、約30年余り、活動を進めてまいりましたが、ここ10年ほど、普及率は横ばいの状態が続いています。今一度、私たちは、より良い地球環境とオフィスの共存の実現に向けて真剣に取り組みたいと思っています。具体的には、今年度より社内でもリユーストナーの魅力や環境への貢献を発信するチームを立ち上げ、これまでにない新しい手法で広くステークホルダーの皆様にお伝えする取組を開始いたしました。「カーボンニュートラル」を目指し、リユーストナーの普及にスタッフ一同取り組んでまいります。



リサイクルプロセス



本社屋上の太陽光パネル

製造後に使い終わった資源は『素材ごとに』有価物として処理をしています。小さな銅やアルミなど細かな資源を一つ一つ仕分けて有価物として販売しており『作る責任』を全うしています。

また太陽光パネル、パワーコンディショナー、蓄電池を設置しSDGsの取組の一つである「環境の持続可能性確保」に基づき、消費エネルギーをクリーンに、気候変動に対するCO2の排出の低減を図るため自社消費を進めています。

当社にとってのSDGsビジョン

再資源化率100%を達成しているトナーの普及を通じて、廃棄物の削減に貢献することで「住み続けられるまちづくり」を目指したいと思います。

今後の展望と求めるパートナー像

当社は「使用済みカートリッジを回収し再利用する」仕組みを確立しました。この取組に賛同いただき、多くのお客様へリユーストナーを提供してまいりました。これからも、お客様とのパートナーシップの輪を広げ、さらなるCO2削減に貢献すべく取り組んでまいります。